

ふるさと人物伝2

香月泰男

8

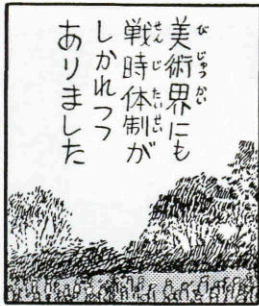
次建中



昭和15年(一九四〇年)
9月
日独伊三国同盟
調印



10月
大政翼賛会
発足



美術界にも
戦時体制が
しかれつつ
ありました



大日本陸軍従軍
画家協会
陸軍美術協会
などが発足
一方、
自由美術家協会は
自由という文字が
あるがために
美術創作家協会と
改称させられた



泰男は
こうした一連の
出来事を
遠い国でのことの
ように感じて
いました



俺は絵を
描くことしか
関心がない



絵さえ
描ければ
世の中や
暮らし向きが
どう変わ
ろうと
知ったこと
ではない



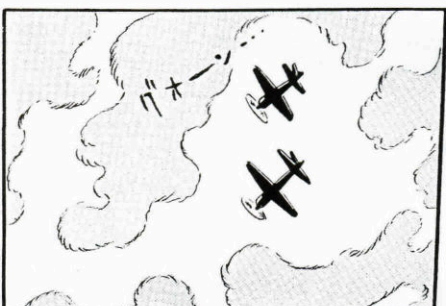
泰男にとっては
国家の運命よりも
自分の絵の運命の
ほうがはるかに
気がかりだった
のです



だが……
もしかすると



戦争が
俺に絵を
描けなく
するかも
しれない……



田舎で受けた
徴兵検査は
丙種合格でした



やせて体重51キロ
しか方なかった体は
頑丈な農家の
息子たちの中で
一段と見分りが
しました



まさか
お国も
こんな俺まで
戦場になり出す
こともあるまい
ははは……



昭和16年(一九四一年)10月
次女 敬子が生まれます



子どもも
三人にふえた
この子たちの
ためにも
頑張るぞ



12月8日
太平洋戦争
開戦!!